

企業の市場予測と自己の健全性と安定性の構築

黒田インターナショナル

黒田 毅

現状の世界はそのグローバリゼーションとトップ企業におけるシステムと技術において、未来の創造を有する。

これらはその資本力が開発と人材、生産環境を新しく提案し、世界市場の統一と共に、そのコアコンピタンスを永続させるのである。

これらは企業が世界市場の統一が、自由貿易システムとともに、これらトップ企業の完全なカルテルの形成を有すると考えるべきである。

このため、企業はこの基準における市場参加を求められるのである。これらは明らかに1000年に一度の革命的变化を真実において有するため、その競争というダイナミズムは、世界を席卷するはずである。

その先端企業における内実は、明らかに未来なのである。それが現実として与えられることは、企業がそれらへの参加を自己に要求されるのである。

スティーブ・ジョブスやジャック・ウェルチは、その自己の能力においてそれを行いうるのである。そのため人材の育成は、その企業の将来を有するのである。

これらは詭弁でなく、現実であり、その誠実さや創造性は、未来そのものなのである。

これが新しいビジネスのルールであるならば、その大半は落伍しなくてはならない。

真実においてグローバリゼーションと自由貿易、自由経済システムはそれを現実として有するのである。

その証明は、先端企業が新しい製品とサービスを、先時代における企業との比較において、知ることができる。

現状の先端企業の開発内容は、新しい世界の創造なのであり、それはビジネス環境に自己を有するものは、誰一人否定できないのである。